

| | | | | | | | |
|---|--|---|--------|--------|----------------------|-----------|----|
| 事務事業 | 149 | 夏目漱石生誕140年記念事業 | | | | | |
| 章 | 2 | ともに学ぶ、文化とふれあいのあるまち | | | | | |
| 大項目 | 02 | 個性ある地域文化づくり | | | | | |
| 施策 | 01 | 地域文化活動の活性化 | | | | | |
| 事業内容 | | | | | | | |
| 目的 | 新宿区に生まれ、没した国民的文豪・夏目漱石について、漱石・その作品・漱石山房・漱石の下に集まった人々・新宿区との縁等を広く情報発信することで、区民の地域に対する愛着や誇りを育み、文化の薫るまちづくりを推進します。 | | | | | | |
| 対象・手段 | 夏目漱石の生誕140年を記念して、小冊子の作成、シンポジウム・落語会、ミュージカル、記念ホームページの開設等、多彩なイベントを実施し、漱石やその作品、漱石をめぐる人々、漱石と新宿区の縁などを広く情報発信していきます。 | | | | | | |
| 成果(事業が意図する成果) | | | | | | | |
| 国民的文豪の夏目漱石や漱石が新宿区に縁が深いことなどを広く情報発信することにより、区民の地域への誇りや愛着を育み、地域文化を活性化します。 | | | | | | | |
| 事業成果指標 | | | | | | | |
| 指標名 | | 定義 | | | 目標水準 | | |
| 小冊子の配布部数 | | 夏目漱石やその作品、漱石をめぐる人々、漱石と新宿区の縁等を紹介する小冊子「漱石山房秋冬」(無料)の配布部数 | | | (平成19年度) 25000部の水準達成 | | |
| ホームページのアクセス件数 | | 夏目漱石生誕140年記念ホームページの月平均アクセス件数 | | | (平成19年度) 4000件の水準達成 | | |
| シンポジウム・落語会の満足度 | | シンポジウム・落語会「漱石山房秋冬」の事後アンケートにおいて、面白かった、参考になった、新しい発見があった等の満足の意を示した人の割合 | | | (平成19年度) 90%の水準達成 | | |
| 成果の達成状況 | | | | | | | |
| | | 単位 | 平成16年度 | 平成17年度 | 平成18年度 | 平成19年度 | 備考 |
| 事業成果指標 | 目標値1 | | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 25,000.00 | |
| | 実績1 | | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 25,000.00 | |
| | = / | % | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 100.00 | |
| | 目標値2 | | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 4,000.00 | |
| | 実績2 | | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 3,981.00 | |
| | = / | % | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 99.52 | |
| | 目標値3 | | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 90.00 | |
| | 実績3 | | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 99.00 | |
| | = / | % | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 110.00 | |
| 事業の実施内容 | | | | | | | |
| 平成18年度 | | | | | | | |
| 平成19年度 | 漱石生誕140年プロジェクトチームを設置し、関係各課・外郭団体の連携強化を図り、小冊子の作成、生誕140年記念ホームページの開設、シンポジウム・落語会などの生誕140年を記念する事業29事業を実施しました。また、5事業については、協働事業提案制度に基づく事業として、NPO団体からの提案を受け、漱石やその作品、漱石をめぐる人々、新宿区との縁などを広く情報発信しました。 | | | | | | |

| 部名称 | | 地域文化部 | | 課名称 | | 文化観光国際課 | |
|---|---|-------|--|--------|--------|---------|----------|
| | | 単 位 | 平成16年度 | 平成17年度 | 平成18年度 | 平成19年度 | 備 考 |
| トータルコスト | 事業費 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 13,665 | |
| | 人件費 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 12,390 | |
| | 事務費 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 減価償却費等 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 総計 = + + + | 千円 | 0 | 0 | 0 | 26,055 | |
| | 受益者負担 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 純計 = - | 千円 | 0 | 0 | 0 | 26,055 | |
| | 受益者負担率 / | % | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | |
| 財源内訳 | 一般財源 = - | 千円 | 0 | 0 | 0 | 26,055 | |
| | 特定財源 | | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 一般財源投入率 / | % | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 100.00 | |
| 職員 | 常勤職員 | 人 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 1.50 | |
| | 非常勤職員 | | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | |
| 事業に関する検討課題 | | | | | | | |
| <p>漱石生誕140年プロジェクトチームとして、全区的に事業を展開する中で、新宿歴史博物館において、昭和28年の「漱石山房 猫塚 復元記念」の式典の映像が発見されました。夏目漱石やその作品等については、専門家等により調査・検討が進んでいますが、このような区内に埋もれた文化・歴史資源を発掘していく取組みを継続・強化していくことが課題です。また、協働事業として実施した5事業については、区と地域団体との互いの強みを活かし合い、漱石についての効果的な発信ができたものの、事前調査が十分にできなかった事業等が変更になる等、事業実施上の課題もありました。</p> | | | | | | | |
| 評価基準に基づく評価と理由 | 達成度 | 2 | 地域団体との協働事業で一部事業の振り替えなどがありましたが、漱石生誕140年プロジェクト関係各課の事業とも合わせて、年間を通じて多彩な事業を展開し、漱石や漱石と新宿区の縁等を広く情報発信できました。また、指標は目標値をほぼ達成できま | | | | |
| | 実施の成果 | 2 | 漱石の晩年の旧居である漱石山房の復元の機運が地域から高まってくる等、地域文化活動の活性化を促すことができました。また、広く情報発信をした結果、小冊子やイベントについては、全国から問い合わせがありました。これらは事業実施の成果と言えます | | | | |
| | 効率性 | 2 | 漱石プロジェクト関係各課が情報の共有化を図り、共通のホームページ、ポスター、ロゴを作成する等、事業の連携を強化するとともに、協働提案事業により、地域団体の専門的な知識やネットワークを活かすことで、多彩な事業を効率的に実施できたと言えます | | | | |
| | 行政の関与 | 2 | 協働提案事業等により区が区民や地域団体等の地域主体の活動を側面から支援し、また、地域主体の持つ多彩な漱石の情報を区がホームページや広報紙などで広く発信したことは、それぞれの特性を活かしたもので、区の関与の方法として適切であると言えます | | | | |
| | 妥当性 | 3 | この事業は、国民的文豪・夏目漱石が新宿区に縁の深いことを広く情報発信するものです。小冊子の配布部数やホームページのアクセス件数等を指標として設定することは、情報発信の成果を測る上で、妥当であると言えます。 | | | | |
| | 施策寄与度 | 3 | 文化の薫るまちづくりの実現のためには、区民が身近な文化歴史資源を知り、地域に誇りと愛着を持つことが欠かせません。国民的文豪・夏目漱石が新宿区に縁の深いことを広く情報発信するこの事業は、施策目的の達成に大いに寄与するものと言えます。 | | | | |
| 総合評価 | <p>漱石生誕140年記念事業として、29事業を実施しましたが、小冊子やイベントは広く全国から問い合わせがあり、新宿区と漱石との縁について、区の内外に向けて、情報発信することができたと評価しています。</p> <p>また、地域からの文化を掘り起こし、文化の薫るまちづくりを進めていく上では、区からの情報発信のみならず、地域と一体となって進めていくことが必要です。140周年事業を実施する中では、夏目漱石に関するNPO団体と区との新たな関係づくりが進めることができました。また、漱石山房復元に向けての機運も高めることができたことと評価しています。</p> | | | | | | B |
| | | | | | | | 過年度評価 |
| 改革方針 | <p>夏目漱石の生誕140年を記念した事業は終了しますが、夏目漱石が新宿区縁の文豪であることや、多くの傑作を執筆した晩年の居宅・漱石山房があったこと等を継続して情報発信していくため、第一次実行計画「76 漱石山房の復元に向けた取組み」に引き継ぎ取り組みます。</p> <p>第一次実行計画期間中は、漱石に関するイベント等による情報発信や、漱石山房の復元に向けた調査・検討を行い、漱石山房の復元に向けた取組みを進めていきます。</p> <p>また、漱石を愛し、深い知識を持つ区民の方々や地域団体とも連携を深め、漱石縁の新宿区ならではの事業展開を図っていきます。</p> | | | | | | 2 |
| | | | | | | | 方向性 |
| | | | | | | 手段改善 | |